SHIRASAGI

管理画面操作マニュアル「サイト内検索」

v1.20.0
2025 年 8 月 6 日更新

目次

サイト内検索 3

概要 3
新規作成 4
編集 10
削除 11
サイト内検索設定 13

サイト内検索（注目ワード） 15

概要 15

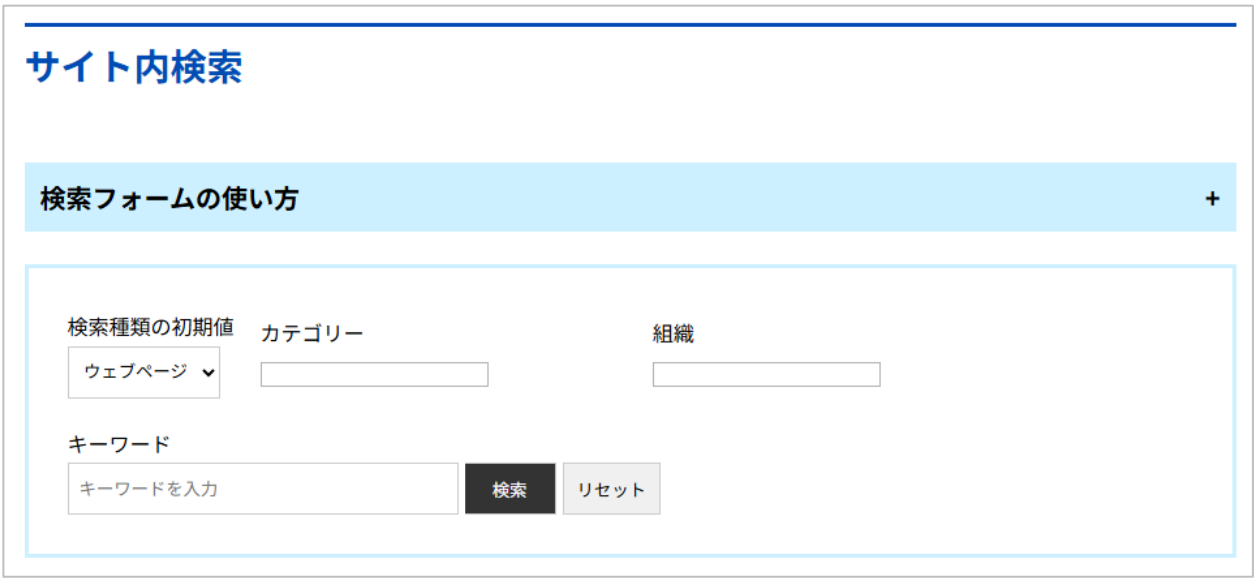
サイト内検索

概要

サイト内検索を利用して、サイト全体から目的のページを検索することができます。

マークをクリックするとサイト内検索ページへ移動し、カテゴリー・組織・キーワードで絞り込んで検索することができます。

ヘッダーに「サイト内検索」を設置するために、まずは「サイト内検索」フォルダーを作成します。
ここでは、サイトでの「サイト内検索」の作成や編集等について説明します。



新規作成

(1)　フォルダー一覧で「新規作成」をクリックします。

(2)　必要な項目に内容を入力します。

※まずはフォルダー属性で「標準機能ーサイト内検索」を選択します。

基本情報	
フォルダー属性	「標準機能/サイト内検索」を選択します。※フォルダーの新規作成では、まずフォルダー属性を選択することで対応した入力項目が表示されます。
タイトル	タイトルを入力します。ブラウザのタイトルバーに表示される他、ページタイトルとしてレイアウトで指定された所定の位置に表示されます。
一覧用タイトル	ページ一覧画面に表示するタイトルに利用します。未設定の場合はタイトルが流用されます。
フォルダー名	フォルダー名は URL に利用します。半角英数字で入力してください。.html などの拡張子の記述は不要です。
レイアウト	フォルダーのレイアウトを選択します。

フォルダー設定	
ページレイアウト	ページのレイアウトを選択します。初期値は上位フォルダーの設定を継承しています。
並び順	フォルダーの並び順の設定で「指定順」をしている場合に利用します。数字が小さ愛ほど一覧ページの上位にリンクが表示されます。

ショートカット	表示を選択することで管理画面のサイトトップ「コンテンツ」に表示されます。
既定のモジュール	サイトトップ「コンテンツ」から遷移したときの「モジュール」を設定します。

メタ情報	
キーワード	検索エンジン用のキーワードの設定に利用します。 「,」で区切ることにより複数のキーワードの設定が可能です。
概要の連動設定	概要について、記事本文から自動入力するか手動入力するかを選択します。初期値は「自動的に本文と連動」です。 ・自動的に本文と連動 保存時に本文の内容の最初の 60 文字を概要として表示します。 本文の冒頭 60 文字の内容を変更した場合は、自動的に概要も更新されます。 ・手動 概要の本文欄に概要を入力します。 本文の内容を変更した場合は、手動で概要を更新する必要があります。
概要の本文(手動)	メタ情報の概要を入力します。 メタ情報の概要を設定しておくことで、閲覧者の方が必要な情報を見つけやすくなり、サイトの利便性が高まります。
サマリー	一覧ページで表示するページの概要に利用します。 一覧ページに Summary の表示設定がされていない場合は入力していても表示されません。

サイト内検索設定	
リンク表示	検索結果のリンクの表示形式（「同じタブで表示」「別のタブで表示」）を設定します。
検索種類の選択	検索フォームに検索種類の選択（「表示」「非表示」）を表示します。
検索種類の初期値	検索種類の初期値（「ウェブページ」「添付ファイル」「全て」）を設定します。
フォルダーの選択	検索フォームにフォルダーの選択（「表示」「非表示」）を表示します。
カテゴリーの選択	検索フォームにカテゴリーの選択（「表示」「非表示」）を表示します。
組織の選択	検索フォームに組織の選択（「表示」or「非表示」）を表示します。
フォルダー設定	サイト内検索の対象となる記事フォルダーを設定します。

カテゴリー	
カテゴリー設定	サイト内検索で使用するカテゴリーを設定します。 設定されていない場合は全カテゴリーが対象となります。

組織	
組織の設定	サイト内検索で使用する組織の一覧を設定します。 選択した部署とその配下の部署が検索対象となります。 設定されていない場合は全部署が対象となります。

公開設定	
ステータス	公開、非公開を選択します。 非公開を選択することで下書き状態での保存が可能です。また、一旦、公開状態にしたコンテンツを非公開に変更することで、公開を取り下げることができます。
公開日時	更新日を特定の日時へ変更したい場合に設定します。省略した場合は、更新日が表示されます。 「手動入力」「更新日」「作成日」「初公開日」から選択可能です。

管理権限の帯をクリックすることで以下の入力項目が表示されます。

管理権限	
管理グループ	このページを編集可能にするグループを選択します。

(3)　ページを保存します。

編集

(1)　フォルダー一覧画面でサイト内検索フォルダーをクリックし、「フォルダー設定」をクリックして「編集する」をクリックします。

または、フォルダー一覧画面のタイトルとチェックボックス以外の部分をクリックし表示されるウィンドウ内の「編集する」をクリックすることで編集画面へ移動します。

(2)　編集後、画面下部の「保存」をクリックします。

入力項目の詳細については、前項「新規作成」をご参照ください。

削除

サイト内検索フォルダーを削除します。

完全に削除され、復旧することはできませんのでご注意ください。

(1)　フォルダー一覧画面でサイト内検索フォルダーをクリックし、「フォルダー設定」をクリックして「削除する」をクリックします。

または、フォルダー一覧画面のタイトルとチェックボックス以外の部分をクリックし表示されるウィンドウ内の「削除する」をクリックすることで確認画面へ移動します。

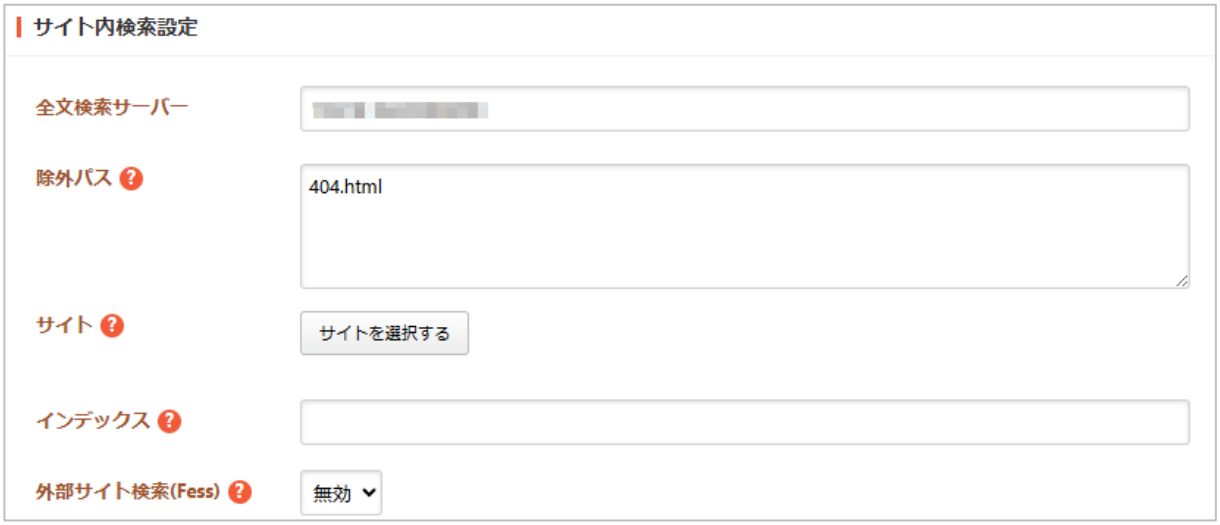
(2)　確認画面で「削除」をクリックするとフォルダーが削除されます。

サイト内検索設定

特定のフォルダーやページを検索から除外する設定・インデックス・外部サイトの検索設定など詳細を設定できます。

(1)　左メニュー「サイト設定」から「サイト情報」を編集します。

(2)　サイト内検索設定の帯をクリックすることで以下の入力項目が表示されます。



サイト内検索設定	
全文検索サーバー	全文検索のサーバーのアドレスを設定します。
除外パス	検索対象から除外するページのパスを入力します。改行区切りで入力します。 例：ページの URL を指定して除外 /docs/123.html /404.html 変更後全文検索インデックスの更新が必要です。 詳しくは SHIRASAGI 開発マニュアルをご確認ください。 https://shirasagi.github.io/updation/elasticsearch_index.html
サイト	検索対象サイトを設定します。設定したサイトのページが表示されるようになります。
インデックス	検索対象のインデックスを設定します。設定したインデックスのページが表示されるようになります。
外部サイト検索	外部サイト検索を設定します。検索フォームにプルダウンが表示され、外部サイト検索ができるようになります。

サイト内検索（注目ワード）

概要

注目ワードを設定することで、サイト内検索機能を利用して目的のページを検索することができます。

パーツを作成すると利用することができます。

詳しくは、パーツマニュアル P19「サイト内検索（注目ワード）」を参照ください。

※全文検索機能（Elasticsearch）の利用かつサイト内検索フォルダーが設定されていない場合、注目ワード検索機能は利用できません。